

令和7年5月末の交通事故の特徴

発生件数	7, 171件	(-763件)
死者数	35人	(-1人)
負傷者数	9, 114人	(-1, 060人)
飲酒事故	44件	(-3件)

【発生件数】

- 高齢者関連事故は2, 523件（-212件）で約1割減少
- 1当高齢運転者の交通事故は1, 802件（-78件）で微減
- 歩行者関連事故は906件（-185件）で約2割減少
- 自転車関連事故は1, 075件（-166件）で約1割減少
- こども関連事故は249件（-12件）で微減

【死者数】

- 筑後地区が10人（+5人）と増加
- 高齢者の死者数は20人（±0人）と全死者数の約6割を占め、うち75歳以上（後期高齢者）が14人（±0人）と高齢者の7割を占める
- 1当高齢運転者による死者数は4人（-6人）で6割減少
- 歩行中死者数は19人（±0人）で全死者数の約5割を占める

【飲酒運転事故関係】

- 発生件数は44件（-3件）と約1割減少
- 郡部（町村）での発生が5件（+3件）と増加
- 酒酔いが4件（+3件）、基準以下が5件（+3件）と増加
- 死者数は1人（±0人）と横ばい
- 6～8時が9件（+1件）、4～6時が7件（+4件）の順に多く発生

注 （ ）の数值は、前年同期比